



“全校生で作ろう「ありがとうの木」”！

3月を迎え、今年度も残りわずかとなりました。残りわずかとはいえ、最後のまとめの時期として、一日一日を大切に、学校生活を送らせていきたいです。

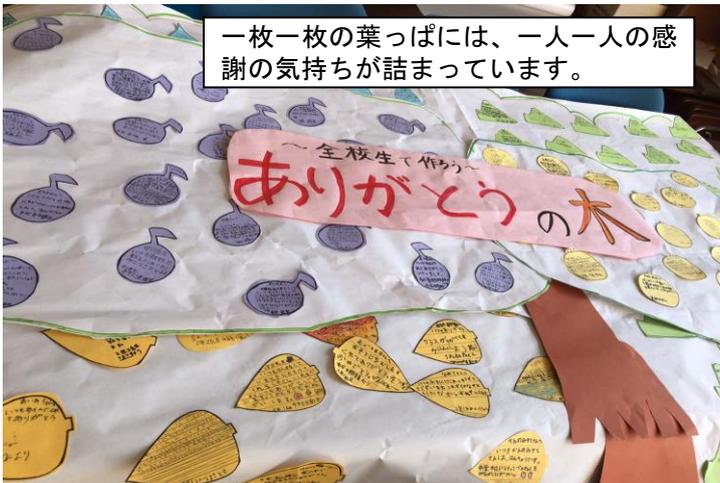
さて、今月の学校生活の目標は、「感謝の気持ちをあらわそう」です。具体的には、この一年間を振り返り、お世話になった人たちに「ありがとう」の気持ちを手紙や言葉にして伝えようということです。しっかり取り組ませていきたいです。

その具体的な取組の一つとして、児童会の企画委員会が中心となって、“全校生で作ろう「ありがとうの木」”を企画しました。これは、全校生一人一人が「お世話になった人」「感謝の気持ちを伝えたい人」を選び、葉っぱをイメージした紙に、その人への感謝の気持ちを書き記すというものです。書き記された葉っぱを樹木のように掲示し、「ありがとうの木」と名付けました。保健室前に掲示しています。

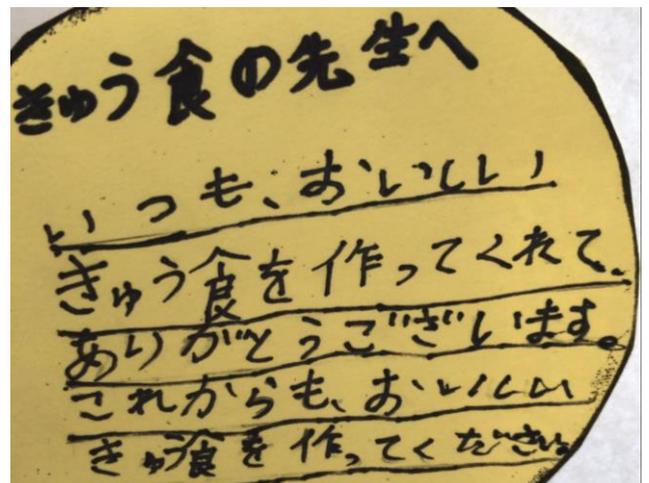
「ありがとうの木」の葉っぱの一枚一枚を読んでもみると、その子なりの感謝の気持ちがしっかり書き表されており、思わず心が和みます。

たとえば、「給食のおばさんへ 毎日おいしい給食ありがとうございます。」「〇〇先生へ いつもわかりやすく勉強を教えてくださいありがとうございます。」「△△くんへ こまっていた時にたすけてくれてありがとう。」などなどです。

お子さんが、誰にどんな感謝の気持ちを書き記したか、ぜひ聞いてあげてください。



一枚一枚の葉っぱには、一人一人の感謝の気持ちが詰まっています。



コロナに負けずに「6年生を送る会」の実施！

毎年、今の時期になると体育館に全校生が集まって「6年生を送る会」を実施していましたが、今年はコロナの影響で体育館に一堂に会しての集会は実施しません。しかし、これまでお世話になった6年生に何とか感謝の気持ちを伝えようということで、今年は学級ごとに感謝のメッセージビデオを作成し、それを6年生に送ることにしました。

感謝のメッセージビデオには、歌や呼びかけなどがあり、各学級でいろいろな工夫がされていました。6年生への感謝の気持ちをしっかり伝えることができました。



1年生：フェイスシールドをかけながら、元気に校歌斉唱！